

## 公共建築地域材利用ガイドライン一覧

No.	作成者	名称	策定年	公共	民間	概要、特徴
1	(一社)木を活かす建築推進協議会	地域材活用の中大規模木造建築物実現の手引き	平成28年3月	○	○	これまで地域材を活用して建設された事例等を参考に、中大規模木造建築物建設のための木材調達、発注方法の整理を行ったもの。
2	京都府内産材利用拡大協議会	中大規模建築物に京都府産の木材を使う手順書	平成28年11月	○	○	中・大規模建築物などを整備する際のスケジュールや京都府産材の規格・調達方法などの基本的事項をまとめたもの。 公共建築物の企画・発注を行う行政担当者や木造建築の設計を行う設計者などの方々を対象に、京都府産材を木造建築物に利用する際にまず確認すべき基本的な情報として、工程表、木造建築物の整備、木材調達、建築事例などをとりまとめている。 材の入手しやすさ、入手しやすい樹種、寸法等にも言及している。
3		京都府産木材主要規格資料 ここからはじめる京都の木	平成27年度	○	○	上記の手順書のうち、京都産の木材の構造材・造作材の規格や施工事例に特化したもの。
4	熊本県	くまもと県産木材による木造建築物普及の手引き	平成28年3月 (平成30年1月改正)	○	○	建築士や市町村等の担当者の方々が、公共建築物をはじめとする様々な建築物の木造化・木質化を積極的に進めていくことを目的として、木材の特性や調達、建築の際の法規制や維持管理等を掲載したもの。 熊本地震による中大規模木造建築物の被害状況にも言及している。(構造的な被害・損傷はほとんど報告されていないとのこと)
5	埼玉県	木造公共建築物整備の手引	平成25年10月	○	×	市町村や県が公共建築物整備の際に必要な情報である、木のよさや県産木材を使用する意義、使用する場合の手法や木材調達などの留意点などを、担当者にもわかりやすい「手引」として取りまとめたもの。 公共建築物の木造化・木質化が進むのか議論を行う「埼玉の木づかいワークショップ」での5回の議論を通じて作成。
6	川崎市	川崎市木材利用の手引き	平成28年3月	○	○	平成27年度における川崎市木材利用促進フォーラムの取組として、より実務的な検討を行うための作業部会(企画部会、木材資材部会、設計部会、建築部会、木育部会)を設置し、国産木材を利用する上での課題やその解決策などについて、多角的かつ横断的に検討・取りまとめを進め、作成したもの。 川崎市木材利用事例マップを作成。他と異なり、特定の産地に対するこだわりがあるわけではない。
7	兵庫県	公共建築物等県産木材利用マニュアル	平成18年度	○	×	公共施設の木造・木質化を推進するため、公共施設の企画・立案に係わる県市町の関係者が広く活用できるように、木材の持つ健康面・環境面・教育面での効果、木造施設の計画・設計にあたっての留意事項で構成される。

## 公共建築地域材利用ガイドライン一覧

No.	作成者	名称	策定年	公共	民間	概要、特徴
8	和歌山県	きのくにわかやま木造のすすめ	平成28年3月	○	○	公共施設や商業施設といった非住宅建築物において紀州材の利用を促進するため、木造施設の設計、施工に携わる方々を対象として、非住宅建築物の木造化を進める上で必要とされる基本的な知識や情報、県内の木造事例などを取りまとめたもの。
9	福島県	福島県大規模木造建築の手引き	平成26年2月	○	×	福島県が実施する大規模木造施設整備促進調査事業の成果の一部としてまとめたものである。内容としては大規模木造建築に関する技術マニュアル、県内の木造建築事例等を記載したものになる。
10	会津流域林業活性化センター	会津材を活用した木造建築の手引き	平成29年3月	○	×	地域材としての会津材利用が促進されるよう、発注者、設計・施工者、素材生産者等の連携による情報の共有化を図り地域材活用の方策をまとめたもの。地域ごとの生産量、製材能力、目的ごとの会津材の適した活用方法についても言及。福島県でも同様の手引きを作成しているが、こちらはその流域版という位置づけになる。
11	愛知県・(一社)愛知県木材組合連合会	愛知県産材利用の手引き	平成27年3月 (平成29年3月改正)	○	○	「あいちの梁桁利用促進事業」の成果として取りまとめたもの。本事業では、森林・林業技術センターにおいて愛知県産スギ・ヒノキの強度試験を行ってその強度性能を明らかにし、それをもとにしたスパン表を作成。また、県産木材である「あいち認証材」を活用した建築資材や家具などの製品カタログを作成。愛知県産スギ・ヒノキの基準強度等、建築士や住宅等の建設事業者の皆様による住宅等の設計・施工を支援する技術的資料としての側面が強い。愛知県産材製品カタログも併せて作成。
12	新潟県	新潟県産材利用の手引き	平成18年3月 (平成21年12月改訂)	○	○	県産材について、広く県民の皆様を知っていただきたい情報を掲載している。県担当者の県産材に対する理解の醸成と、県民の皆様へ向けた積極的な情報発信に役立つことを期待している。技術的資料というよりは啓発用資料の側面が強い。
13	静岡県	公共建築物における県産材利用の手引き	平成28年3月	○	×	公共建築物における県産材の利用拡大を目的として、県産材利用の意義、低コスト化のポイント、単価表、供給業者等の供給に関する情報をまとめたもの。
14	富山県	富山県公共建築物木造化の手引き 「みんなの施設を木で造ろう。」	平成25年3月	○	×	公共建築物の木造化を図るために必要な計画から施工までの情報について取りまとめたもの。「木造化の意義」「木造建築Q&A」「木造化の進め方」「用途別事例研究」の4項目で構成。木材価格や木材取扱業者についての情報は十分ではない。
15	横浜市	横浜市の公共建築物における木材の利用の促進に関するガイドライン	平成26年4月 (平成28年4月修正)	○	×	「横浜市の公共建築物における木材の利用の促進に関する方針」をより実効性のあるものとするために、木材を利用する際の基本事項、設計から維持管理で配慮すべき事項等についてガイドラインとしてまとめたもの。